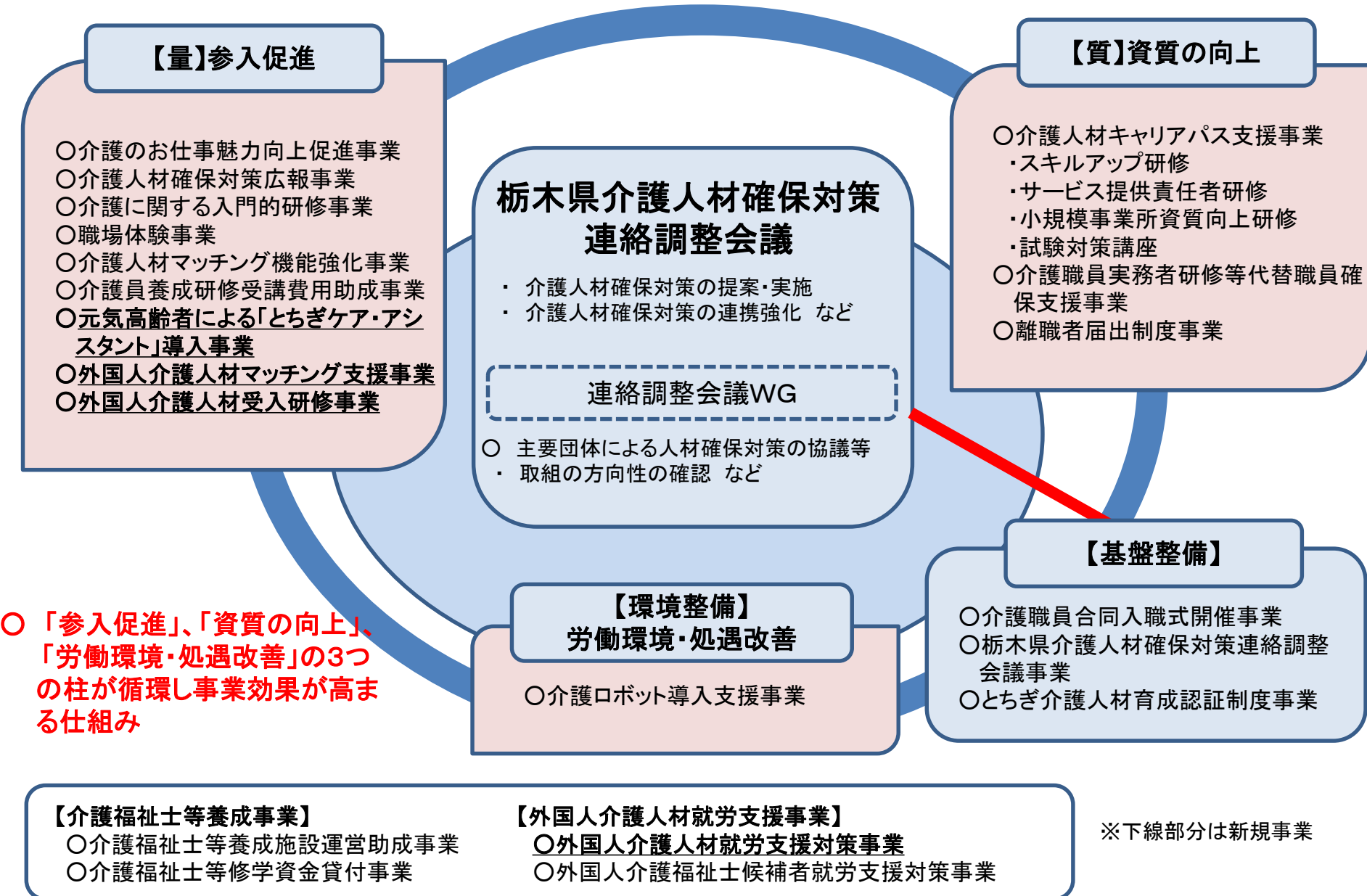


令和2(2020)年度栃木県介護人材確保対策事業の全体図



令和2(2020)年度栃木県介護人材確保対策事業（主に介護事業所を対象とするものを抜粋）

1 介護職員合同入職式

新たに県内の介護事業所等に介護職として入職した職員を対象に合同入職式を開催し、新人職員のモチベーションアップを図る。

- (1) 開催日時 令和2年(2020)年5月18日(月)10時～11時
- (2) 開催場所 とちぎ福祉プラザ 多目的ホール
- (3) 定員 200名程度

2 とちぎ介護人材育成認証制度

介護事業所の人材育成・確保の取組に対して基準を設け、認証・評価を行うことにより、その状況を「見える化」し、介護職を志す者の参入促進を図る。

(1) 認証の分野（評価分野）及び認証レベル

○ 認証の分野

- ・ 新規採用者の育成
- ・ キャリアパスと介護人材の育成
- ・ ワークライフバランスの実現
- ・ 地域交流

○ 認証レベル

| レベル | 項目 |
|--------|---------------------|
| 1(★) | 認証制度への参加宣言 |
| 2(★★) | 認証分野4分野のうち2～3分野をクリア |
| 3(★★★) | 認証分野4分野を全てクリア |

(2) 認証取得までの流れ

【ステップ1】 スタートアップセミナーへの参加

【ステップ2】 参加宣言

【ステップ3】 審査申請及び県による訪問審査

【ステップ4】 県による認証

(3) 令和2年度上期のスケジュール

○ スタートアップセミナー

5/14(木)・5/15(金)・5/20(水) 開催予定

○ 申請受付

4月～7月末(締め切り)

3 元気高齢者による「とちぎケア・アシスタント」導入事業

元気な高齢者を対象とした介護周辺業務を担う「ケア・アシスタント（介護助手）」を養成し、養成した人材と介護事業所のマッチングを行う。

(1) 実施方法

栃木県社会福祉協議会福祉人材・研修センター委託

(2) 事業内容

○ 元気高齢者の掘り起こし

地域の企業・シルバー大学校・NPO法人等

○ 現場実習の実施

ケア・アシスタントとして就労を希望する者を対象に介護事業所において現場実習を実施

○ 専任コーディネーターによる就労支援

現場実習終了後、介護事業所とのマッチングを行い、ケア・アシスタントとして介護事業所に就労

4 介護職員実務者研修等代替職員確保支援事業

介護職員の研修受講に伴う欠員の補充に係る人件費を助成し、職員の資質の向上を図る。

(1) 対象研修

介護福祉士実務者研修、介護員養成研修（初任者研修・生活援助従事者研修）、喀痰吸引研修、認知症介護実践リーダー研修、認知症介護指導者養成研修 等

(2) 補助基準額

代替職員の日額 × 代替職員を確保した日数

(3) 補助上限

○ 代替職員の雇用期間

現任介護職員が派遣される研修日数の4倍までの日数

○ 補助額

1か月あたり200,000円を上限とし、時間単価は介護関連の有資格者は1,500円、無資格者は1,450円を上限とする。

(4) 補助率

10/10

5 介護ロボット導入支援事業

介護事業所において、介護従事者の負担軽減や業務の効率化などの効果がある介護ロボットの導入経費の一部を助成する。

(1) 補助基準額

1機器につき導入経費の2分の1（上限額30万円）を補助する。

(2) 優先採択枠

とちぎ介護人材育成認証制度においてレベル3を取得した事業者については、事業を優先的に採択する優先採択枠を一定数設ける。

(3) 申請受付開始日

【認証法人枠】令和2(2020)年4月1日～

【一般法人枠】令和2(2020)年5月11日～

6 外国人介護福祉士候補者就労支援対策事業

EPAに基づく外国人介護福祉士候補者の受入事業所に対し、日本語習得や介護分野の専門学習に要する経費を助成する。

(1) 補助基準額

- ・ 外国人介護福祉士候補者 1 人あたり 235,000 円
- ・ 受入施設 1 施設あたり 80,000 円

(2) 補助率

定額

7 外国人介護人材就労支援対策事業

主に技能実習生や特定技能の外国人介護人材を対象に介護現場における実用的な日本語能力を育成するための研修を実施する。

(1) 事業内容

- ・ 集合研修
- ・ オンライン研修